

# やさしい日本語 研修会

「やさしい日本語」の基礎知識をふりかえるとともに、  
演習を通じて、「やさしい日本語」の実践に求められる視点について考える研修です。

## 「やさしい日本語」とは？

普通の日本語よりも簡単で、外国人もわかりやすい日本語のことです。これは、地震などの災害が起こったときに有効なことばです。

例えば、大きな地震の直後には「海や河川の近くにいる人は直ちに高台に避難してください」と言うよりも、「海や川の近くにいる人は急いで逃げてください。できるだけ海や川から離れてください。できるだけ高いところに逃げてください」と言い換えると、より多くの外国人に伝わりやすいです。

**日時** 2019年 7月 16日 (火) 13:30 ~ 16:00

**会場** いわて県民情報交流センター  
(アイーナ) 5階 501会議室

**参加費** 無料

**対象** 行政や公共機関などにお勤めの方  
外国人と接点のある方  
災害時の外国人支援に関心のある方など

**申込方法** ①お名前 (フリガナ)、②ご所属、  
③連絡先 (電話番号、Eメール) を  
岩手県国際交流協会までお知らせ  
ください。※ 申込期限 7月10日 (水)

## 講師

菊池 哲佳 氏

公益財団法人 仙台観光国際協会  
多文化社会コーディネーター  
(多文化社会専門職機構 認定)

2000年に仙台国際交流協会(現在の仙台観光国際協会)に入職。コーディネーターとして主に外国人相談、外国につながる子どもの支援、防災の分野に携わり、多文化共生の地域づくりに取り組む。2011年の東日本大震災では、仙台市が設置した「災害多言語支援センター」の運営に従事し、主にボランティアのコーディネートや避難所巡回を担当した。2017年度総務省「災害時外国人支援情報コーディネーター制度に関する検討会」委員を務める。

